

「といかん・みんなの市」 地域賑わう



令和4年
12月23日
金曜日

といかん しんぶん

発行所
といかん
本音トーク

といしん
電子版 >



同寒別地区の住民有志は11月5日、手工芸品や野菜などを販売する「といかん・みんなの市」を市街地旧木村呉服店一階土間（合同会社メモトック）で初開催しました。
地元住民や団体も店舗が出店し、同寒別にこんな人がいるのか、というほどの賑わいを見せました。
コロナ禍で集まる機会が減った中、集った住民らは



久しぶりの賑わいのひと時を存分に楽しみました。
参加者からは「またやりたいね！」という言葉も聞かれ、次回の開催が期待されます。
募集 開催場所やもつとみんなに知らせる方法、こんなことやっては、などアイデアをお持ちの方、次の集まりでお知らせください。



「といかん共同果樹園」始まる

共同果樹園整備に向け住民有志は11月10日、畑おこしや笹刈り作業などに汗を流しました。
来春、ブルーベリーの苗木を植える計画で、将来は収穫物を「といかん市」で販売したいとさっそく夢が広がっています。

「といかん像」募集 地域ビジョン

ブルーベリー栽培をご存じの方、植樹お手伝いできる方お申し出ください。

いつまでも暮らしやすい地域であるために必要な取組を考える「地域づくりビジョン審議会」では、「といかんとは？」を表現できる「あなたのといかん像」を募集しています。

「同寒別はこういう地域なんだ」という思い、「こうであってほしい」という願いなど、皆さまの同寒別に對するお気持ちや意見を募集しています。「といかん本音トーク」や告知端末からお声をお寄せください。

告知端末番
5-8814
6-5006